

プログラム

一般演題 1

8月26日(金) 9:30~10:30

大会議室

座長：高橋雄一郎（長良医療センター産科）

- O1-1** 流早産例における“sub” clinical CAM の胎盤病理の検討
岩砂 智丈（国立病院機構長良医療センター）
- O1-2** 経陰超音波検査による子宮頸管腺領域像の検出と頸管熟化との関連
南 元人（藤田保健衛生大）
- O1-3** 子宮頸部円錐切除後の妊娠時に経腹的子宮頸管縫縮術を施行した1例
石井 梨沙（藤田保健衛生大学医学部産婦人科）
- O1-4** 体重増加不良の妊婦における胎児付属物の形成に関する検討
奥山亜由美（昭和大学産婦人科）

一般演題 2

8月26日(金) 10:30~12:00

大会議室

座長：村越 毅（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター周産期科）

- O2-1** TRAP sequence をきたした一絨毛膜性胎の1例
安尾 忠浩（京都府立医科大学大学院女性生涯医科学）
- O2-2** 当センターで管理した一絨毛膜一羊膜双胎の予後
村田 将春（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O2-3** 一絨毛膜二羊膜双胎における分娩時期及び胎児発育に関与する因子の検討
瀬尾 晃平（昭和大学産婦人科）
- O2-4** Selective IUGR を伴う一絨毛膜双胎の予後因子の検討、および胎児鏡下レーザー凝固術の臨床試験（早期安全性試験）の案内
石井 桂介（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O2-5** 妊娠初期から管理した一絨毛膜二羊膜性双胎の周産期予後に関する検討
中山聡一郎（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O2-6** TTTS の予後改善を目的とした modified sequential 法による胎児鏡レーザー凝固術の治療成績
中田 雅彦（徳山中央病院周産期母子医療センター）

一般演題 3

8月26日(金) 12:00~12:45

大会議室

座長：市塚 清健 (昭和大学医学部産婦人科)

- O3-1 先天性血栓性血小板減少性紫斑病を合併妊娠の1症例
坂根 理矢 (兵庫医科大学産科婦人科)
- O3-2 妊婦に発症した化膿性仙腸関節炎の一例
森崎佐知子 (長崎大学病院産婦人科)
- O3-3 妊娠36週に一過性大腿骨頭委縮症により右大腿骨骨頭下骨折をきたした一例
村上 直子 (長崎大学病院産婦人科)

ランチオンセミナー 1

8月26日(金) 12:45~13:45

大会議室

胎児・母体管理の先進的アプローチ—超音波の更なる可能性—

座長：川緒 市郎 (長良医療センター周産期診療部長)

津田 弘之 (名古屋大学産婦人科助教)

共催：日立アロカメディカル株式会社

一般演題 4

8月26日(金) 13:45~14:45

大会議室

座長：左合 治彦 (国立成育医療研究センター周産期センター)

- O4-1 協働型妊婦健診における胎児異常の抽出と動向についての検討～高次施設へ紹介した11例の胎児異常症例を分析して～
神保 正利 (東京都保健医療公社荏原病院産婦人科)
- O4-2 遠隔医療において問題となり得る悪意あるニセ信号ないしニセ情報の発信企図およびその看破方法の可能性についての検討
竹内 康人 (無所属)
- O4-3 当院における超緊急帝王切開 (Grade A) の現状と課題
小林 藍子 (東京女子医科大学母子総合医療センター)
- O4-4 北海道南西部・離島地域に於ける遠隔妊産婦健診の実際
新見 隆彦 (札幌医科大学, 北海道地域ネットワーク協議会)

一般演題 5

8月26日(金) 14:45~15:45

大会議室

座長：関谷 隆夫 (藤田保健衛生大学医学部産婦人科)

- O5-1 出生前診断が困難であった先天性食道裂孔ヘルニアの1例
松田 祐子 (順天堂大学医学部附属浦安病院)
- O5-2 胎児肝内石灰化の一例
田口 彰則 (瀬戸病院産婦人科)
- O5-3 羊水過多から発見された Treacher-Collins syndrome の1例
笠原 華子 (順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院)
- O5-4 子宮下部の臍帯卵膜付着のために胎児機能不全が急速に増悪した一症例
大瀬 寛子 (昭和大学・産婦人科)

休憩

8月26日(金) 15:45~16:00

一般演題 6

8月26日(金) 16:00~17:00

大会議室

座長：千葉 喜英 (千葉産婦人科)

- O6-1 画像診断で前置胎盤と常位胎盤の所見を繰り返すため、診断に苦慮した1例
築山 尚史 (長崎大学産婦人科)
- O6-2 十二指腸閉鎖に気管閉鎖を合併した二例
鈴木 朋 (国立成育医療研究センター病院周産期センター胎児診療科)
- O6-3 妊娠30週頃より胎児脳室拡大をきたしたトキソプラズマ感染症の一例
小林 祐介 (日本大学医学部附属板橋病院総合周産期母子医療センター)
- O6-4 東日本大震災発生から14日間で西日本のわたしができたこと
長沼 孝至 (奈良県立医科大学第一解剖学教室・博士研究員 (産婦人科専門医))

震災と周産期医療

座長：川緒 市郎（長良医療センター周産期診療部）

- 1 関東東北大震災・被災地および圏域周産期医療の課題（青森県）
佐藤 秀平（青森県立中央病院総合周産期母子医療センター長）
- 2 3.11 大津波災害（東日本大震災）、岩手県の状況と対応
福島 明宗（岩手医科大学）
- 3 被災地の一後方支援病院としての経験
室月 淳（宮城県立こども病院産科）
- 4 福島県周産期医療における東日本大震災の影響について
加藤 克彦（国立病院機構福島病院産婦人科）

懇親会

8月26日(金) 18:30~

長良川鶴飼 その後岐阜都ホテル2階ボールルーム

座長：久保 隆彦（国立成育医療研究センター周産期センター）

- O7-1** 母体腹壁電極による胎児心電図で計測された瞬時心拍数を用いた胎児心拍数モニタリングの試み—ultra short term variability の観察—
田中 守（慶應義塾大学医学部産婦人科）
- O7-2** 分娩時・分娩直後に子宮摘出を施行した症例の検討
笹原 淳（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O7-3** 胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈投与に関する臨床試験
桂木 真司（国立循環器病研究センター）
- O7-4** 胎児徐脈性不整脈に対する胎児治療効果についての検討（胎児徐脈の胎児治療に関する現状調査 2002-2008 より）
三好 剛一（国立循環器病研究センター）

座長：佐藤 昌司（大分県立病院総合周産期母子医療センター）

- O8-1** 双胎間輸血症候群に対する胎児鏡下吻合血管凝固術前後での循環変動：位相差トラッキング法による観察
宮下 進（宮城県立こども病院産科，東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野）
- O8-2** 位相差トラッキング法による胎児心筋厚み変化速度の計測
小澤 克典（東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野，宮城県立こども病院産科）
- O8-3** サイナソイダルパターンの本質
赤岩 明（小阪産病院）
- O8-4** 出生前診断における Microarray (fetal DNA chip) の有用性について
夫 律子（クリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所）

一般演題 9

8月27日(土) 11:30~12:30

大会議室

座長：吉田 幸洋 (順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)

- 09-1** カルテの完全電子化に伴う既存妊婦健診チャートの導入とその問題点
山本 大志 (川崎医科大学付属病院医療資料部)
- 09-2** 周産期部門での電子カルテの設計・運用について
木戸浩一郎 (帝京大学医学部附属病院産婦人科)
- 09-3** 当センターにおける Web 型周産期電子カルテの運用
木戸 道子 (日本赤十字社医療センター産婦人科)
- 09-4** 当院の周産期データベースについて
松岡 隆 (昭和大学産婦人科)

ランチョンセミナー 2

8月27日(土) 12:30~13:30

大会議室

当科が開発した周産期電子カルテシステムの現状と展望

座長：鈴木 真 (亀田総合病院総合周産期母子医療センター長)

瀬川 友功 (岡山大学病院周産期母子センター産科部門長)

共催：トーイツ株式会社

総会

8月27日(土) 13:30~13:45

大会議室

シンポジウム

8月27日(土) 13:45~15:30

大会議室

電子カルテと周産期医療

座長：馬場 一憲 (埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

- 1** 日本産婦人科医会における周産期医療のIT化への取り組み～ネットワーク対応周産期電子カルテネットワーク、Web版母子手帳の重要性に関して～
原 量宏 (日本産婦人科医会情報システム委員会委員長)

- 2 インターネットを利用した地域連携型周産期医療情報ネットワークシステム—岩手県周産期医療情報ネットワークシステム“いーはとーぶ”—
小笠原敏浩（岩手県立大船渡病院副院長・医療研修科長，岩手医科大学臨床教授）
- 3 周産期医療への電子カルテシステム導入の展望と問題点
深津 真弓（埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター母体胎児部門）
- 4 「電子カルテと周産期医療」 聖隷浜松病院総合周産期母子医療センターでの実際と工夫
村越 毅（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター周産期科）
- 5 電子カルテシステムによるチーム医療推進のための診療情報共有化の試み
鈴木 真（亀田メディカルセンター総合周産期母子医療センター）
- 6 産科領域での電子カルテ効率化を目指す当院の取り組み
上田 敏子（島根県立中央病院総合周産期母子医療センター産婦人科）

一般演題 10

8月27日（土） 15：30～16：45

大会議室

座長：篠塚 憲男（胎児医学研究所）

- O10-1 絨毛膜下血腫より大量出血し輸血後，死産となった1例—当院における絨毛膜下血腫症例の検討と電子カルテによる症例検索の問題点—
青木 宏明（国立成育医療研究センター病院周産期センター産科）
- O10-2 Joel-Cohen 法を用いた帝王切開に関する検討
山本 亮（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O10-3 胎児心音胎児監視装置の技術復元および改良
竹内 康人（鹿児島大学大学院理工学研究科情報生体工学専攻（註：発表者の所属はこの研究が行われた時の物である））
- O10-4 末端価格 24 ドルの個人持ち用ドプラ胎児発見器を技術評価する
竹内 康人（無所属）
- O10-5 新しい胎児診断のポイント：気管後方の血管エコーの有用性と意義
川瀧 元良（神奈川県立こども医療センター新生児科）

座長：石井 桂介（大阪府立母子保健総合医療センター産科）

- O11-1** 心 STIC を用いた胎児超音波遠隔診断システムにおけるエプスタイン奇形の早期診断における有用性の後方視的検討
藤澤 秀年（京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学）
- O11-2** 先天性横隔膜ヘルニアの短期予後予測マーカーとしての MRI 胎児肺体積計測の意義に関する予備的検討
日高 庸博（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O11-3** 胎児治療により良好な周産期予後が得られた先天性食道閉鎖症（GrossA 型）と十二指腸閉鎖症併存の一例
松本 直（慶応義塾大学病院産婦人科）
- O11-4** 岐阜県における多施設早産研究～後方視疫学予備調査～
高橋雄一郎（長良医療センター）